

お子さまのスマートフォンやゲーム機などの使い方を振り返ってみましょう。

## ① 利用場面について

- ベッドや布団への持ち込んでいる
- 食事中や外出時など使わせない場面を決めていて、それを守っている
- 使わせない場面：  
\_\_\_\_\_

## ② 利用範囲について

- ネットやゲームで他人とつながっている
- よく使うアプリ：  
\_\_\_\_\_
- よく見る動画：  
\_\_\_\_\_

## ③ 利用時間について

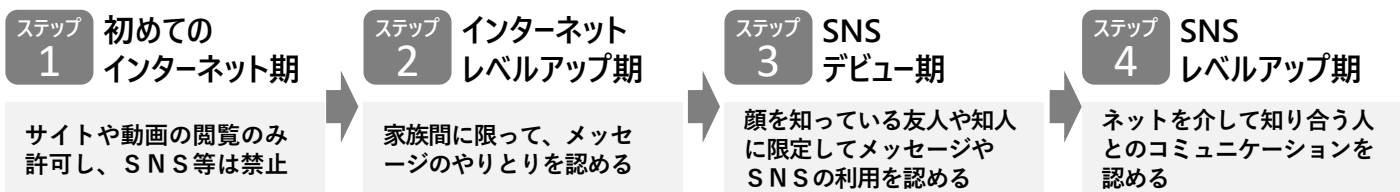
- 1日の利用時間は \_\_\_\_\_ 時間（分）と決めている
- 夜は \_\_\_\_\_ 時まで使っている

## ④ 保護者の関わり方について

- フィルタリングを設定している
- ルールを守って使っている

お子さまとルール作りについて話し合ってみましょう。

■スマートフォンをお子さまに持たせる場合、使い方の段階にあわせてルールを作ることが効果的です。



■ご家庭のルールを考えて、お子さまと話し合ってみましょう。

① 利用は1日 \_\_\_\_\_ 時間までにする。睡眠時間を1日 \_\_\_\_\_ 時間確保する。

② \_\_\_\_\_ (例：食事中、人が話しているとき) は使いません。

③ ネットやゲームで他人とつながることのルール：

④ してはいけないこと：

⑤ スマホやゲーム機ばかりでなく \_\_\_\_\_ (例：別の遊び、会話) をする。

⑥ 自由記入：

⑦ もしもルールが守れなかったときは：

子どもたちがよく使うアプリの特徴をまとめました。

## コミュニケーションアプリ

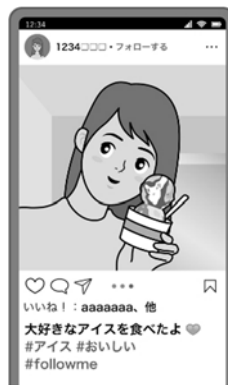


やりとりの相手は1人だけでなく、複数の友達とグループを作ることができる

グループ外の人からはやりとりが見えない

スタンプ（イラスト）だけでやりとりすることもできる

## SNS



「自分が今何をしているか」「どこに行ったか」など情報発信に使われることが多い

公開範囲を設定することによって、閲覧者を制限できる

複数のアカウントを使い分けることで様々な目的・用途で利用できる

## 位置情報共有アプリ



つながった人（フレンド）同士でお互いの現在位置、滞在時間などを共有

見せたくない場合は、自分の居場所を隠すことができる

設定によっては知らない相手から友達申請が来ることもある

## 動画共有サービス



関連動画が次々に表示される

15秒程度の短い動画が人気

投稿後24時間で自動削除されるものもある

## ライブ配信サービス



そのほかSNSなどでもライブ配信できるものが増えている

ライブ配信を介して視聴者と交流

視聴者は換金できるポイントやアイテムなどを送ることができる

## スマホゲーム



強くするために課金が必要なアイテムもあるが、無課金でも時間をかけるほど強くなる

オンラインでつながって対戦や協力プレイができるものもある

他のプレイヤーとメッセージのやりとりや通話をしながら遊ぶこともある

## フリマアプリ



一般消費者同士が持ち物を取引することができるサービス

取引が完了するまで一時的に購入代金を預かる仕組みを導入

お店ではなく、一般の人と取引をするので、取引相手とのコミュニケーションが必要

## 学習への活用



わからない単語をサイトで検索

個人が配信している無料の動画や、塾が配信している登録制の教材で、問題の解き方や授業を視聴できる

勉強アプリや単語を覚えるアプリなどがあり、ランキング表示や交流機能などを活用できる